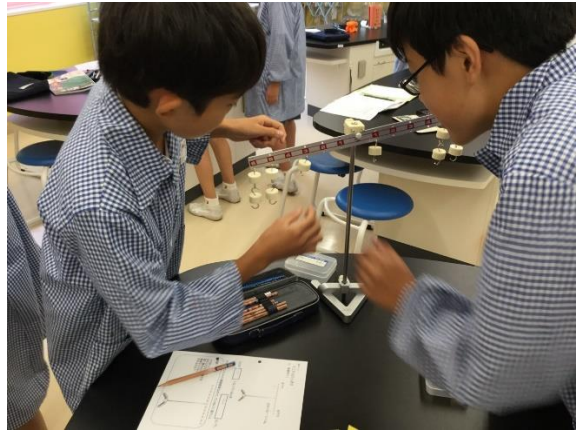
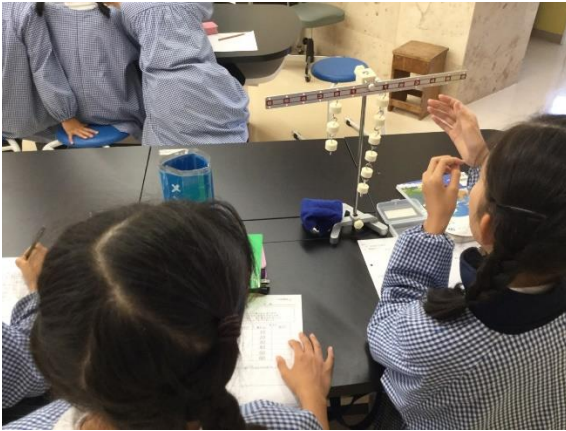


2019年10月18日（金）

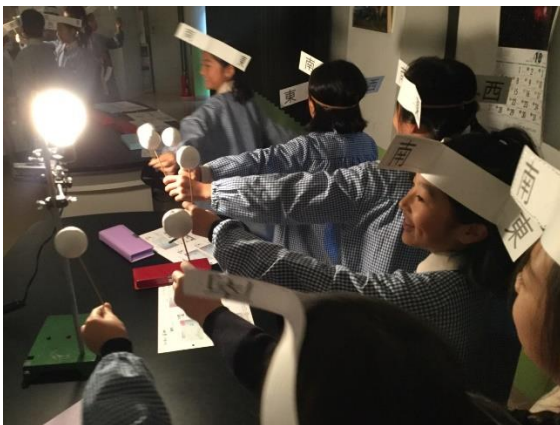
## 『授業の様子（理科）』

6年生は「てこのはたらき」という学習を行っています。てこを活用することで重たいものを持ち上げることができるようになったり、小さくて壊れやすいものをつかむことができるようになったりします。この日の授業では、てこ実験機を用いて試行錯誤しながら、「てこのきまり」を考えました。



子ども達は左右のつり合いの調整をしていく中で、自由に工夫してより複雑なつり合いを考えていきます。重りの個数、吊るす位置に着目し、両者の比や割合、積といった様々なとらえ方をしながら、ある一つの「てこのきまり」を経験的に身に付けることができました。

4年生は「月の動き」という学習を行っています。日々、月を観察していると、太陽のように動いているだけでなく、少しずつ姿形や見える時刻が変わっていくことに気がつきます。そこで、月の見える方位や、月の出る時刻によって、月がどのような姿形に見えるのかを調べる実験を行いました。



電球を太陽に、発泡スチロール球を月に、自分を地球に見立てて実験します。太陽の周りで、月が満ち欠けする様子を実験によって確かめることができました。